

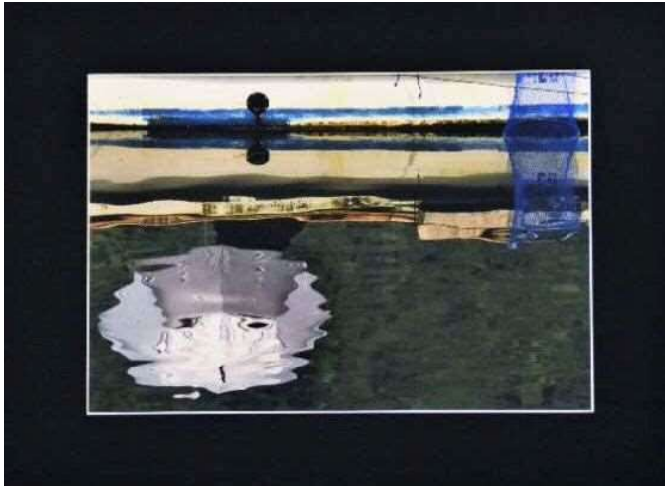
【 写 真 】



一席
つわものどもが夢の跡
前川悦雄



二席
なにわで見た男
橋本英幸



三席
釣のお供
川合恒市



第三銀行賞
FLYHIGH
神戸一平



岡田文化財団賞
もののけの肖像
大川倍未

【 写 真 】

[賞]	[題 名]	[名 前]	[住 所]
一 席	つわものどもが夢の跡	前川悦雄	松阪市上川町
二 席	なにわで見た男	橋本英幸	松阪市飯南町深野
三 席	釣のお供	川合恒市	多気町五桂
第三銀行賞	FLYHIGH	神戸一平	松阪市早馬瀬町
岡田文化財団賞	もののけの肖像	大川倍未	松阪市清生町
奨励賞	あ！落ちた！	達中美知子	多気町西山
奨励賞	道頓堀界限	松本 修	松阪市泉町
奨励賞	メルヘン	鈴木聡子	大台町高奈
奨励賞	帰り道	宮崎秀翠	松阪市久保町
奨励賞	水滴	北畠ひとみ	多気郡多気町土屋
奨励賞	橋脚のスクリーン	奥山育世	松阪市新町
奨励賞	光の乱舞	小林孝章	松阪市中万町
奨励賞	波	大喜多貞行	多気郡大台町
奨励賞	子育て	脇田猛志	多気町相可台
入 選	ファミリー	田中 明	松阪市嬉野平生町
入 選	豪雪の郷	福田良之	松阪市大黒田町
入 選	シャボン玉	金谷 清	多気町朝柄
入 選	真夜中の使者	宮崎政明	松阪市久保町
入 選	冬の贈り物	片岡喜久夫	松阪市小片野町
入 選	願いを胸に	小塩正明	松阪市茅原町
入 選	愛猫・レオ	南 綾乃	松阪市西之庄町
入 選	蝶の舞に夢ごこち	西山英嗣	松阪市嬉野野田町
入 選	大淀漁港から富士山遠望	吉田 紘	松阪市大黒田町
入 選	気づかい	坂井 忍	多気町弟国
入 選	どろんこ祭り	深田孝郎	多気町朝柄
入 選	襲来	大原行輝	松阪市下村町
入 選	気配	黒石真理子	松阪市虹が丘町
入 選	ねえ	西岡ひとみ	松阪市垣鼻町
入 選	小屋・イズム	松本由紀子	松阪市駅部田町
入 選	ハートの鯉	西村秀敏	松阪市春日町一丁目
入 選	五輪の華	野呂正明	松阪市小片野町
入 選	青い瞳	松本征夫	明和町明星
入 選	令和の響	塩谷紀生	多気町弟国
入 選	サクラビヨリ	久保真実子	松阪市飯南町深野
入 選	街角のフェイス	齋藤圭子	松阪市平成町
入 選	ひととき	吉岡一巳	松阪市岡山町
入 選	注 視	御子暢秀	多気町相可
入 選	stare	出口量造	松阪市朝日町一区

[賞]	[題 名]	[名 前]	[住 所]
入 選	ワルツの風	大野加代子	松阪市五月町
入 選	令和元年 初孫誕生	長谷香里	松阪市御殿山町
入 選	命を見る目線	竹本博志	松阪市駅部田町
入 選	夕暮れに遊ぶ	堀川正則	松阪市田原町
入 選	なかよし	西村則明	多気郡大台町粟生
入 選	スマイル	竹内 博	松阪市大口町
入 選	夢中	植松幸代	松阪市宝塚町
入 選	亡き友・疾走の記憶	森川 久	松阪市駅部田町
入 選	共に生きる	竹内貞子	松阪市大口町
入 選	ふりむかないで	河原敏博	松阪市中林町
入 選	アニマル	村田和人	松阪市五反田町五丁目
入 選	竹林の小径	田村仁志	松阪市大黒田町
入 選	飛翔	重盛よし美	松阪市平生町
入 選	夢の中へ	立花浩二	松阪市桜町
入 選	爆裂	海住幸松	松阪市嬉野中川町
入 選	花散るころ	阿部道男	松阪市虹が丘町
入 選	蜜を求めて	古野 薫	松阪市川井町
入 選	羽ばたき	松田輝子	松阪市船江町
入 選	干上る池	池山正枝	松阪市船江町
入 選	願いをかける	高橋克己	松阪市曲町
入 選	耀く	山本博之	松阪市殿町
入 選	彼岸花の咲く頃	高岡 敏	松阪市虹が丘町
入 選	伊根点描	笠野和彦	松阪市日丘町
入 選	おはなし	遠井孝子	多気町平谷
入 選	漂う時間	湯浅光子	松阪市光町
入 選	打魂	日高智幸	松阪市久保町
入 選	斜陽	柴田好憲	松阪市高須町
入 選	まどろみ	末永 薫	松阪市湊町
入 選	ラストスパート	錦 洋明	松阪市西野町
入 選	僕のおとうと	湊 真理子	松阪市桜町
入 選	夕日の中	綾野利勝	多気町仁田
入 選	揺れ動く秋麦の風	乾 吉郎	明和町志貴
入 選	楽しいなかま	松本 実	松阪市山添町
入 選	空を見上げて	森山浩明	松阪市小阿坂町
入 選	誕生	井上日比季	松阪市外五曲町
入 選	大河で待つ	加藤定美	松阪市嬉野中川町
招 待	都市は万華鏡・2019	梅川紀彦	松阪市新町
招 待	太古の蜘蛛	柴田ただしげ	松阪市高須町
招 待	海女	溝田幸輝	松阪市東久保町
招 待	夕照の街	中森 勉	松阪市嬉野中川町

[賞]	[題 名]	[名 前]	[住 所]
招 待	小夜風	嶋岡恭司	松阪市中央町
審査委員	未来へ	矢田新男	津市河芸町中別保
審査委員	エーゲ海の女	織戸千尋	松阪市山室町
審査委員	ヴィバルディの春	近藤誠宏	岐阜市徹明通

(順 不 同)

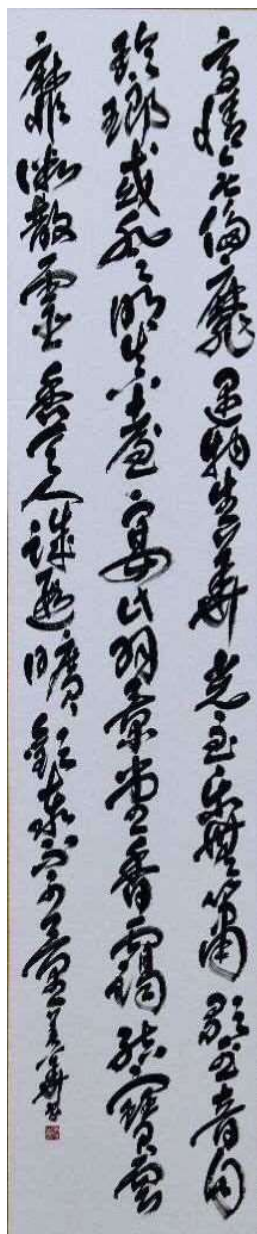
● 審 査 評

昨年より応募点数は13点の増となりました。多角的な方面より狙った作品が多く、審査の過程においても、どの作品が上位にいくのか判断がつきにくい状態でした。最終の審査に残った賞候補の作品は、流石に素晴らしい作品が揃いました。

一席の作品は、組で表現しモノクロにしたことが題名をより引き立てております。二席の作品は、男の顔をアップで見せた迫力のある街角のスナップです。三席の作品は、海面に浮かんだ船の反映を造形的に表現した感性のある作品に仕上がっています。

岡田文化財団賞は、アート部門に属するような作品で、従来の松阪市展では類を見ない表現となりました。第三銀行賞は、ノーファインダで撮影したような大胆なアングルで、スケボーの少年を捉えています。

【 書 道 】



一席
 吳筠詩
 里中美佳



二席
 米芾（臨）蜀素帖
 中野朗光

學問はたゞ年月長く修めず怠りしと勵みおむるぞ肝要にて学
び様は如何やうにも良くなるへくのみ関はるまじ事なり如何
ほど学ばざる方もよくおぼされれば功はなし 本居宣長の語録

三席
本居宣長の語
清野明子



松阪輝賞
百人一首
坂東 瞳

千石攝衣而上履嶮峻披蒙茸躡屣如登此權攀如鶴危巢倭湯身
 之幽空蒼々守不能從焉劃然一嘯草木震動山鳴谷應見起水瀾平亦
 惘然所悲蕭然而恐凍中其不可久留也五而登舟故舟中洗聽其所出而
 休焉時時夜半四顧窈窕適有孤鶴棲江東來翅如車輪玄裳綠衣憂
 然長鳴棲于舟西也須臾客去不尔就睡夢一道士 蘇東坡賦 吳道

岡田文化財団賞
 蘇東坡後赤壁賦
 福岡 涼

是以窺天鑑地庸愚皆識其端明陰洞
 陽賢指罕宗其數然而天地苞乎陰陽
 而易識者以其有像也陰陽

優奈

まつさか未来賞
 臨大唐三藏聖教序
 谷口優奈

【書道】

[賞]	[題 名]	[名 前]	[住 所]
一 席	呉筠詩	里中美佳	松阪市下村町
二 席	米芾(臨)蜀素帖	中野朗光	松阪市川井町
三 席	本居宣長の語	清野明子	松阪市下村町
松阪輝賞	百人一首	坂東 瞳	松阪市湊町
岡田文化財団賞	蘇東坡後赤壁賦	福岡 涼	松阪市嬉野黒田町
まつさか未来賞	臨大唐三蔵聖教序	谷口優奈	松阪市井村町
奨励賞	蘇軾臨	島田幸美	松阪市鎌田町
奨励賞	魯両生	中川洋子	松阪市日丘町
奨励賞	俞樾の詩	北川享子	松阪市中道町
奨励賞	李東陽詩	藤木麻里子	松阪市櫛田町
奨励賞	めぐり逢ふ君やいくたび	仲井恵美	松阪市飯高町田引
奨励賞	三十六歌仙	村井恒子	多気町土羽
奨励賞	万葉集	宇野多恵子	松阪市高町
入 選	王僧墓誌銘	村林正敏	松阪市新町
入 選	王鐸(臨)	中川はるみ	松阪市中央町
入 選	比丘慧成為始平公造像記臨	山寄 保	多気町片野
入 選	蘇軾詩	杉岡房子	松阪市曾原町
入 選	米芾臨	梅村郁子	松阪市久保町
入 選	婕妤怨	吉川あづさ	明和町浜田
入 選	蔡襄詩	岩木すま子	松阪市高町
入 選	白居易詩	上山ちづ	松阪市愛宕町三丁目
入 選	李白詩	川村和代	松阪市東黒部町
入 選	虎山橋玩月	前川有紀子	玉城町中楽
入 選	春暁	浅香晴美	松阪市高町
入 選	曹全碑	北岡由巳子	松阪市嬉野黒田町
入 選	春日憶李白	鮎川奈緒子	松阪市
入 選	柳	福田桂子	松阪市嬉野中川町
入 選	僧智元乱等造像記	小山明子	松阪市下村町
入 選	永遠のいのち	出口由美子	松阪市小阿坂町
入 選	顔真卿臨書	浅野梨乃	松阪市久保町
入 選	サラダ記念日	鈴木萌加	松阪市久保町
入 選	サラダ記念日	中平萌愛	松阪市下村町
入 選	俵万智の歌	稲葉心美	松阪市田牧町
入 選	水墨牡丹	鈴木慶士	松阪市久保町
入 選	猿が島の一節	久保友美	多気町平谷
入 選	夏の海	篠原由紀子	松阪市飯南町粥見
入 選	アカシア	高橋みどり	松阪市駅部田町
入 選	草野心平の詩	山口エリ子	松阪市大黒田町

[賞]	[題 名]	[名 前]	[住 所]
入 選	指紋	村木美穂子	玉城町佐田
入 選	北原白秋の詩	岡田知與子	松阪市桜町
入 選	唱歌 冬景色	小雀雅子	松阪市下村町
入 選	平家物語より	金児清子	松阪市垣鼻町
入 選	真民の詩	日野出照代	松阪市桜町
入 選	新撰小倉百人一首	秋山洋子	多気町五佐奈
入 選	百人一首	小柳喜久子	多気町上出江
入 選	長恨歌	福井幸恵	松阪市上川町
入 選	万葉集	岡田真由美	松阪市阿形町
入 選	黄庭堅	大久保しのぶ	松阪市駅部田町
入 選	米芾臨	小塩美樹	松阪市茅原町
入 選	虹縣詩	刀根登喜子	松阪市獵師町
入 選	百人一首	川合知子	松阪市伊勢寺町
入 選	万葉集	川村憲子	松阪市東黒部町
入 選	山家集	川口けい子	松阪市郷津町
入 選	西行のうたを	松田眞千子	松阪市岩内町
入 選	若山牧水のうた	松井美季	松阪市殿町
入 選	青空	常川昭吾	松阪市川井町
入 選	謡曲 三井寺より	内田純子	松阪市西町
入 選	魏靈蔵薛法紹造像記	出口友香	松阪市豊原町
入 選	臨温泉銘	松本有加	松阪市大黒田町
入 選	蘇軾詩	谷田彩華	松阪市虹が丘町
入 選	陳子昂詩	糸尾笑理子	松阪市田村町
入 選	臨米芾	大西 舞	松阪市虹が丘町
入 選	積善餘慶	宗林一雄	松阪市中町
招 待	萬葉集梅花歌32首序文の一節	鬼頭翔雲	松阪市駅部田町
招 待	陸游の詩	中村翠雲	松阪市光町
招 待	西郷吉之助詩	中村小汀	松阪市清生町
招 待	塵外	佐久美泉涯	松阪市虹が丘町
審査委員	靈和	工藤俊朴	松阪市嬉野黒田町
審査委員	無心	稲垣無得	津市河辺町
審査委員	花ちれる	山本雅月	四日市市東阿倉川

(順 不 同)

● 審査評

今年度は63点の出品(昨年比4点減)にはなりましたが、作品の内容は60回記念展に相応しい力作が揃いました。

毎年、松阪市展「書」の部はいろいろな雰囲気のものが集まり、バラエティに富んでいます。特に「豪快で強い線質の作品」の多さは、県下でも1・2を争うものです。その質、量は胸を張っていいと思います。

「気脈の貫通」、それが作品の纏まりを作るうえで最も重要です。それは全体感を自然に醸し出します。作品を書き上げる間、「無心」と「気力」の統一が必要です。「最初から最後の落款迄、ぶれない集中力」が要求されます。

「書作品制作」には相当長い時間が必要です。先人の歴史的「古典」を見てもそれは明らかです。人生の終盤にピークは訪れます。

出品者のみなさん、「継続」と「努力」「誠実さ」をモットーに、コツコツ努力してください。時には「職人」に徹することも必要です。

今年度の第一席は、王鐸を基調に余白の美が抜群で格調高い作品です。第二席は、重厚で米芾の特徴をよく捉え、一文字の中の空間が生きた作品です。第三席は、漢字仮名の調和が抜群で、鑑賞者に親しみを与える作品です。

岡田文化財団賞は、ゆったり重みある線質、崩れそうで崩れない造形に光ある作品です。松阪輝賞は、端正な字形と共に流麗優美、古筆の鍛錬を重ねた品格高い作品です。